



ガーデンライト

GQ-20型

取付説明書

保管用

お客様へ

お買い上げありがとうございます

- ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し必要なときにお読みください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず工事店・電器店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

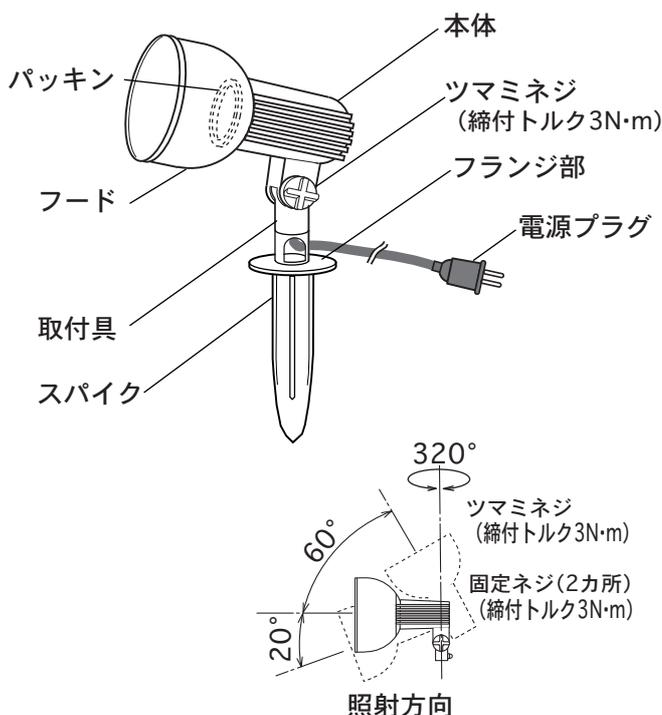
⚠警告

- 施工は、取付説明書にしたがい確実にこなしてください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- ランプは器具との適合とランプの使用制限を確認の上使用してください。浸水・ランプの破損・感電・火災の原因となります。
- 被照射面との距離は1m以上離してください。過熱による火災の原因となります。

⚠注意

- 防雨型器具です。浴室など湿気の多い場所、振動や衝撃の多い場所（橋や高架上等）、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地では使用しないでください。器具落下や絶縁不良による感電の原因となります。
- 40m/s仕様です。建物の屋上、山稜、橋梁及び沿岸部では使用しないでください。器具落下の原因となります。
- 冠水のおそれのある場所では使用しないでください。浸水・感電・火災の原因となります。
- ハイビーム電球（屋内用120WE）は使用しないでください。点灯時に水がかかった場合、ランプ破損の原因となります。
- 草や木で覆われる場所、器具の周囲に枯葉やゴミのたまる場所では使用しないでください。火災の原因となります。
- 重量に耐える場所に確実に取付けてください。取付けに不備がありますと落下の原因となります。

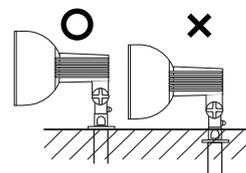
各部のなまえと取付けかた



（この図は一部省略・抽象化した共通図です）

1. 器具を取付ける

- スパイクのフランジ部が地上に出るように土に埋め込んでください。
- 金づちでは、たたかないでください。破損・感電の原因となります。



2. ランプを取付ける

- ランプは適合のもの以外使用できません。浸水の原因となります。
- ランプを本体内のソケットにねじ込みます。ソケットにランプの口金が引っかかるまで押付けながら回し、引っかかれば、引き出ししながら回し、パッキンに均一に当たるようにして、最後まで確実に締めつけてください。パッキンが均一に当たらない場合、浸水・感電の原因となります。



3. 照射方向を調整する

- 固定ネジ(2カ所)・ツマミネジをゆるめ、本体を持って角度を調節してください。
- 本体調節後、固定ネジ(2カ所)・ツマミネジは最後まで確実に締めつけてください。



4. 電源を接続する

- 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- 接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

工事店様へ

お客様の施設の安全で便利な保守のために、施工記録表の各欄に記入し、使用されるお客様にお渡しくださるようお願いいたします。

ご使用前にこの取付説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
- ランプの交換は、器具との適合とランプの使用制限を確認の上行ってください。浸水、ランプの破損、火災の原因となります。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切り、器具が十分に冷えてから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- ランプ交換は、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実に行ってください。感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。接地場所により環境ストレスは異なります。ご使用が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
 - 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

ランプ交換、お手入れ ⚠ 注意(必ず電源を切って行ってください。感電・火災の原因となります。)

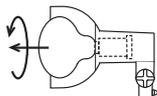
- 器具の清掃について……… ● 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
 - シナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について……… ● ランプ交換は、器具との適合とランプの使用制限を確認の上行ってください。(ナショナルランプをご使用ください。)

⚠ 警告 適合ランプ以外のランプを使用しますと浸水、ランプの破損、火災の原因となります。

適合ランプ
B S 110V 120WH・B F 110V 120WH

● ランプ交換方法

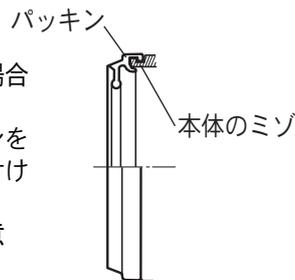
- 取りはずす場合



ランプを手前に引き出しながら左方向にゆるめてください。

- 取り付ける場合
「各部のなまえと取付けかた」の「2.ランプを取付ける」の項をご参照ください。

- パッキンがはずれた場合フードをはずし、本体のミゾにパッキンをはめ込み確実に取り付けてください。パッキンの方向に注意してください。



お客様へ

ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

<施工記録>

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		

取扱コード

Z319